

第4回臨時会

第4回臨時会は、7月25日に開かれました。この臨時会では、副議長の選挙が行われたほか、町職員の給与の支給減額措置に関する条例、補正予算など7議案が提案され、全て全員賛成で原案のとおり可決しました。

■町職員の給与減額支給措置に関する条例

東日本大震災を契機に、国家公務員の給与支給減額が行われています。地方自治体は国に準じた措置を取るよう求められており、町職員の給与の支給減額を行います。支給減額措置の概要は次の表のとおりです。

	町長、副町長、教育長	一般職の職員
減額の期間	8月1日 ～26年3月31日	8月1日 ～26年3月31日
支給減額率	100分の4	職務の級に応じ100分の3、100分の3.5、100分の4

■一般会計補正予算

・補正額 11億8305万円
・補正後の予算額 786億1111万円
※一万円未満切り捨て

■副議長の選挙

山崎幸男副議長が議員辞職願を7月16日に提出し、議会閉会中であつたため議長が許可しました。副議長の選挙を行った結果、稲川勝憲議員が当選しました。選挙の結果は、次のとおりです。

・稲川勝憲議員 9票
・佐々木良一郎議員 6票



当選した稲川勝憲議員

山崎副議長が就任して、た宮古地区広域行政組合議会には、坂本正議員が就任することとなりました。

第5回臨時会

第5回臨時会は、8月8日に開かれました。この臨時会では、山田地区・大沢地区の復興整備事業業務の委託協定締結に関する議案、補正予算の3議案が提案され、全て全員賛成で原案のとおり可決しました。

■復興整備事業業務の委託協定の締結

この協定は、復興事業のスピードアップを図ることが目的であり、独立行政法人都市再生機構（UR）に業務を委託します。協定の期間と委託金額は、次の表のとおりです。

委託協定の期間と委託金額

	山田地区	大沢地区
協定の期間	8月15日 ～31年3月31日	8月15日 ～29年3月31日
委託金額	226億5,800万円	82億400万円

主な質疑は次のとおりです。

問 消防署と交番は、山田中学校付近（津波復興拠点整備事業で整備する公共防

災拠点）に移転するのか。

沼崎復興推進課長 岩手県警、宮古地区広域行政組合と協議中だが、両者とも公共防災拠点を移転予定地として考えているようである。

問 交番が町の中心部にあつた方が良いという町民の意向が圧倒的に多いが、**甲斐谷副町長** そのような意向があることは、把握している。

県警は、津波で浸水した場所への再建は避けたいという考えで候補地の選定をしているようだ。移転候補



交番は町中心部への移転が望まれる（仮設山田交番）

地の一つが山田中学校付近に整備する公共防災拠点と聞いているが、町中に交番があつた方が良いという考えは理解できる。

町長は、町民の意向が集約されたならば、交番を町中心部に再建するようお願いする予定である。

問 山田病院の開院までのスケジュールは、**沼崎復興推進課長** 27年3月頃に造成工事が終わり、県医療局に土地を引き渡す。その後、県医療局が病院を建設し、28年度中には開院する見込みである。